

科目名	課題研究演習	科目コード	8041	単位数	2
担当者名	澤内 大輔	開講時期	1 前	開講年次	1年次

● 授業の到達目標及びテーマ

本講義では、学生が修士論文のテーマを決定するまでに必要な知識や技法を学ぶことを通じ、自ら課題を発見する能力を身につけることを目的とします。

< 到達目標 >

- ・ 学生が、自分が関心を持った研究テーマについての背景を明確に論述できる。
- ・ 学生が、自分が関心を持った研究テーマについての研究動向を明確に論述できる。
- ・ 学生が、自分が関心を持った研究テーマに関わるリサーチ・クエスチョンを複数提案できる。

● 授業の概要

この授業は、教員が一方向的に教授する講義形式ではなく、学生が主体となって積極的に体験する演習形式として進めます。問題解決学習を通じ、学生の修士論文作成の第一歩として、研究テーマの決定に至る方法を一緒に学んでいきましょう。

● 授業計画

- 1週目 ガイダンス：修士論文執筆スケジュールの確認
- 2週目 モデル論文の輪読（1）：研究の背景とリサーチ・クエスチョン
- 3週目 モデル論文の輪読（2）：既存研究の役割
- 4週目 研究テーマ設定（1）：研究テーマの発見方法
- 5週目 研究テーマ設定（2）：研究における新規性
- 6週目 研究テーマ設定（3）：研究の学術的意義、社会的意義研究
- 7週目 研究テーマ設定（4）：リサーチ・クエスチョンの設定
- 8週目 既存研究サーベイ（1）：研究テーマに関わる研究動向の調べ方
- 9週目 既存研究サーベイ（2）：既存研究の収集方法（国内の既存研究）
- 10週目 既存研究サーベイ（3）：既存研究の収集方法（海外の既存研究）
- 11週目 既存研究サーベイ（4）：既存研究の収集（演習）
- 12週目 既存研究サーベイ（5）：既存研究の整理方法
- 13週目 既存研究サーベイ（6）：既存研究の整理（演習）
- 14週目 既存研究サーベイを踏まえたリサーチ・クエスチョンの設定
- 15週目 既存研究サーベイを踏まえた研究テーマの新規性の明確化
- 16週目 補足とまとめ

● テキスト

なし。

● 参考書・参考資料等

授業の際に適宜提示する。

● 成績評価の方法・基準

授業への積極的な参加態度などによって評価する。

● 更新日付

2024/02/02 12:03